第65回札幌市民スポーツ大会アイスホッケー競技会開催要項

１　主　催　札幌市・一般財団法人　札幌市スポーツ協会

２　協　力　札幌市スポーツ推進委員会

３　後　援　朝日新聞北海道支社　・　スポーツニッポン新聞社北海道支局

　　　　　　　日本経済新聞社札幌支社　・　報知新聞社北海道支局　・　北海道新聞社

　　　　　　　北海道日刊スポーツ新聞社　・　毎日新聞北海道支社　読売新聞北海道支社

　　　　　　　ＨＢＣ北海道放送　・　ＨＴＢ北海道テレビ　・　ＮＨＫ札幌放送局

　　　　　　　ＳＴＶ札幌テレビ放送　・　ＴＶｈテレビ北海道　・　ＵＨＢ北海道文化放送

４　主　管　一般財団法人　札幌アイスホッケー連盟

５　期　日　令和6（2024）年６月15日(土)～令和6（2024）年9月1日(日)・《期間中の土日祭日》

　　　　　　　７月15日、８月10日、11日、12日、17日、18日は除く。

　　　　　　　※参加チーム数により短縮・延長等変更する場合あり。

６　会　場　札幌市月寒体育館・札幌星置スケート場

７　参加資格

札幌市民あるいは札幌市内に勤務している者で、かつ令和６年度（2024年）（一財)札幌アイスホッケー連盟に登録したチームの選手及び役員とする。ただし、本拠地が札幌市内であるチームは、札幌市民以外の者の出場も認めることとする。

８　競技方法

1. 試合は社会人・高校生・大学生を【A】～【Ｅ】、女子、中学生、小学生に分け行う。
2. 【A】～【Ｅ】、はトーナメント。中学生及び小学生は１回戦総当たりリーグ戦を基本とする。
3. 女子は変則トーナメント戦とする。
4. 全てのカテゴリーにおいて全チームが２試合以上出来るように考慮する。
5. 【Ａ】プールは、第47回札幌選手権Aプールに出場したチーム及び第47回札幌選手権Ｂプール以下のチームで【A】プールでの出場を希望するチーム、高校チームには参加を認める。【B】【C】【D】【Ｅ】プールは昨年度大会の成績を考慮し振り分ける。
6. 第64回札幌市民スポーツ大会優勝・札幌フェニックス、準優勝・アフロプレイは、【Ａ】プールにてシードとする。
7. 【Ａ】【Ｂ】プールは、ボディーチェックありの通常ルール。
8. 【C】【Ｄ】【Ｅ】プール以下は女子ルール。(ボディーチェック禁止)
9. 全てのカテゴリーにて参加チーム数の増減により競技方法が変更になる場合がある。

９　競技規則

1. ＩＩＨＦ国際競技規則に基づく。一部ローカルルール適用(眼鏡使用時はフルフェイスマスク着用とする。)
2. 競技時間は、【A】プール練習時間１０分。各ピリオド正味20分、インターバル10分とする。

【Ｂ】【Ｃ】【Ｄ】【Ｅ】プール及び女子・中学生・小学生は、練習時間5分。各ピリオド正味15分、インターバル3分とする。

1. 第3ピリオド終了した時点で同点の時

【Ａ】プール・女子は、直ちに「３ on ３方式」による５分間のサドンビクトリー方式の延長ピリオドを行う。延長ピリオドで得点がなかった場合は、直ちに３名ずつのペナルティー・シュートアウト（ＰＳＳ）が適用される。

【Ｂ】【Ｃ】【Ｄ】は、直ちに３名ずつのペナルティー・シュートアウト（ＰＳＳ）が適用される。

小学生・中学生・リーグ戦のプールは引分けとする。

1. 試合中に得点差が７点となった場合は、次のフェースオフからランニングタイムとする。

⑤ 試合開始前整列時にGKを含む6名の選手が氷上に集合しない場合、当該チームは不戦敗となり、没収試合で対戦成績は０:１５となる。

1. 試合開始後にペナルティ又は怪我など何らかの理由でいずれかのチームがGKを含　　む6名の選手を氷上に揃える事が出来なくなった場合、その時点で当該チームは

中放棄となり、没収試合対戦成績０：１５となる。

1. 怪我防止の観点から、試合開始及び試合再開時のフェースオフの際には、GK用の防具を装着した選手がゴールを守ると言うルールを適用する。
2. Aプール全試合では、ゲームスーパーバイザー（GSV）を配置する。

試合中にゲームミスコンダクトペナルティー以上の重大なペナルティーをレフェリーが課していないとGSVが判断した場合には懲戒委員会に報告し審議の対象とする。

10　リーグ戦での順位決定方法

1. 順位決定は、勝ち点方式として勝ち２点、引分け１点、負け0点を与える。
2. 順位決定優先事項は、勝ち点上位、得失点差上位、総得点上位、ペナルティー時間の少ない順とする。順位決定優先事項が同じな時は、同順位を与える。

1１　表　彰

1. 【Ａ】プール優勝チーム～賞状･市長杯･協賛商社杯・札スポ協会長盾を授与
2. 【Ａ】プール準優勝チーム【女子】優勝～賞状・トロフィーを授与
3. 【Ａ】プール3位【女子】準優勝～賞状を授与
4. 【Ｂ】【Ｃ】【D】【Ｅ】の優勝チーム～賞状・トロフィーを授与
5. 【Ｂ】【Ｃ】【D】の準優勝チーム～賞状を授与
6. 中学生・小学生優勝チーム～賞状・優勝トロフィーを授与
7. 小学生準優勝チーム～賞状・準優勝トロフィーを授与

1２　参加料　 ￥３２，０００円／チーム　(小学生　￥２２，０００円／チーム)

1３　申込方法

1. 申込期限：　令和6年5月10日(金)　正午まで
2. 申込先： 〠064-0931　札幌市中央区中島公園1番5号

札幌市中島体育センター内　(一財)札幌アイスホッケー連盟

ｓｉｈｆｓａｐｐｏｒｏ.senyou＠gmail.com

1. 振込み口座：　北洋銀行札幌東支店　普通預金　0167273

(一財)札幌アイスホッケー連盟　会長　外崎一馬

　　　　　　　　　※　参加申込書に必要事項を記入し、申込先へメールすること。（郵送・ＦＡＸ不可）

同時に参加料も振り込むこと。口座名（チーム名）は正確に記入すること。

　　　　　　　　　※　申込書、並びに参加料の振込の両方が完了したチームを参加チームとみなし、

　　　　　　　　　　　　締切り後は一切認めないものとする。

　　　申し込みの際には、Ａプール及びＢプールに出場することを希望するチームは、申し込み書にその旨を記載すること。

1４　組合せ抽選ならびに監督会議

組合せ抽選日令和6年5月20日(月)19：00～　於　札幌市中島体育センター　2F講堂

※5月のリンク調整会議時に行う

15　その他

1. 出場するチームは、該当する試合開始30分前に必ずメンバー表を提出すること。なお、

メンバー表の様式は札ア連ホームページより（http://sihf.jp）ダウンロードする

1. 出場チーム及び選手は参加申込み時点で本大会への参加に同意したものとみなす。
2. 今大会の一般の部【A】上位３チーム（大学・社会人チーム）には、今年度の道新杯全道大会の出場権を与える。
3. 各チームでスポーツ安全保険などの傷害保険に必ず加入すること。
4. 各試合のレフェリーは当連盟レフェリー委員会より派遣する。ラインパーソン（ラインズマン）は、１名はレフェリー委員会。１名はオフィシャルチームから派遣を受けて行うことを原則とし割り当てる。対象は【A】、【Ｂ】、【Ｃ】、【Ｄ】、【Ｅ】、女子。

中学生・小学生は、レフェリー委員会より全て派遣する。

**＊チーム派遣ラインパーソン講習会　【参加努力義務】**

**令和　6年6月15日（土）１4時30分～15時45分**

**月寒体育館・多目的室1　机上講習**

1. 試合におけるオフアイスオフィシャルについては、チームからPBアテンダント・ゴールジャッジとして2名ずつを任にあてることで割り当てる。
2. ⑤及び⑥に派遣義務違反があった場合は、本大会の懲戒委員会において審議し処分を決定する。
3. 大会中のゴミ箱は撤去する、更衣室・ベンチなどで発生したゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
4. 大会プログラムは、連盟ホームページに掲載します。参加チーム及び参加選手の氏名も掲載されますが、参加申し込み頂いた時点で、そのチーム及び選手からは承諾を得られたものと致します。
5. 個人情報及び肖像権に関して、以下の様に取り扱います。

　　1)主催者及び当連盟は、個人情報の保護に関する法律及び関連法律等を順守し個人情報を扱います。

　 　なお、本大会の参加申込書により取得した個人情報は、主催者及び当連盟による大会結果・記録等の発表、主催者及び当連盟の公式ホームページ・SNSへの掲載、その他アイスホッケーの競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

　　2)大会写真、競技結果・記録等は、主催者及び当連盟の公式ホームページ・SNSに掲載することがある。

　　3)参加申込書の提出をもって、個人情報及び肖像権に関する上記1)2)の取り扱いについて、承諾を得たものとする。

※　注意事項：選手･役員･応援などの負傷や盗難については、当連盟として一切の責任を負わないので、参加チームにおいて管理を徹底すること。

以上